

## 第3回江南市行政事業検討委員会議事録

日 時 平成29年7月3日（月）午後2時00分～午後3時5分  
場 所 市役所 3階 第3委員会室  
出席者 横山幸司、武長脩行、三輪慎一郎、水野裕子、石井隆弘、島真由美  
傍聴者数 なし  
資 料 ・行政事業レビュー仮選定シート集計結果（3次選定）  
・事業概要シート（例）

・開会にあたり、委員長よりあいさつ。

### 議題（1）行政事業レビュー対象事業の決定について

---

- ・資料に基づき、行政事業レビュー対象事業の決定について事務局より説明があった。
- ・検討された内容及び質疑応答は以下のとおり。

#### 【生活環境、産業分野】

委員長 行政事業レビュー仮選定シートの集計結果では、自主防災組織運営事業が1位、温暖化防止事業が2位となった。生活環境、産業分野については、自主防災組織運営事業を対象事業に決定したいと思うがいかがか。

委員長 生活環境、産業分野については自主防災組織運営事業に決定する。

#### 【健康、福祉分野】

委員長 行政事業レビュー仮選定シートの集計結果では、動物保護・管理事業が1位、保育園保育事業が2位となった。健康、福祉分野については、動物保護・管理事業を対象事業に決定したいと思うがいかがか。

副委員長 動物保護・管理事業について全市的な取り組みであり、市の方針が無ければ議論することが難しいと思われる。現状の市としてはどのような方針を持っているか。

事務局 市の方針としては、飼い犬及び飼い猫に対する補助を見直し、地域猫への対応を検討していきたいと考えている。

委員長 補助金を廃止するとなると、市としての姿勢が問われる形になるので、担当課においては補助金を廃止したときの対応も必要になる。

レビューの判定結果がどのように結果になったとしても、対応を考えておいていただきたい。

委員長 意見も出尽くしたようなので、健康、福祉分野については、動物保護・管理事業を対象事業に決定する。

### 【都市生活基盤分野】

委員長 都市生活基盤分野については、委員の意見が半分に割れた。行政事業レビューでは限られた時間の中で議論が活発化し、ある程度の方向性が見いだせる事業を選定する必要がある。

委員 経営、企画分野の事業について選定することが難しかったため、代わりにこちらの分野の2事業を対象事業としてはどうか。

委員 市の課題に対する見直し方針が明確であり、行政事業検討委員会の意見と一致しているのであれば、行政事業レビューの対象としなくてもよいのではないか。

委員 公園等維持管理事業は、サイクリングロードに関して議論することができると思われるが、道路側溝・舗装工事等事業は事業規模や決算額も大きいことや、専門的な知識が必要と考えられることから、限られた時間内で方向性を出すことが難しいのではないか。

委員 道路側溝・舗装工事等事業は、決算額が大きいので、議論する内容があるのではないか。

副委員長 道路側溝・舗装工事等事業については決算額が大きく、年度によって決算額に差があるが、現状の工事箇所を決定する優先度はどのように決められているのか。

事務局 基本的には区長を通して出された地元からの要望に対し、年に2回工事箇所の決定を行っており、地元からの要望箇所数と実施できる工事箇所数の乖離が大きくなっている。

委員長 予算については縮小の方向性が出るとは考えにくいので、工事の優先度を定める基準の議論が中心となる。市として明確な基準を示すことが出来なければ、要望の場となる恐れがあるので、しっかりと準備しておく必要がある。

副委員長 行政事業レビューの場において明確な基準が示せないということであれば、今年度に十分な検討を行い、来年度の行政事業レビューにあげてはどうか。

委員長 道路側溝・舗装工事等事業については今後対象事業とする必要があると考えられるので、担当課においては来年度の行政事業レビューに向けて考えてもらいたい。

公園等維持管理事業は今後の方向性だけでなく、事業自体の手法や主体を検討することができるので、議論する余地があると思われる。

委員長 意見も出尽くしたので、都市生活基盤分野については公園等維持管理事業を対象事業に決定する。

### 【教育分野】

委員長 行政事業レビュー仮選定シートの集計結果では、美術展事業・児童館活動事業が1位、四市交流事業が2位となった。全ての委員が美術展事業・児童館活動事業を1位としたことから、教育分野については美術展事業・児童館活動事業を対象事業に決定する。四市交流事業のような、江南市だけで方向性を考えていくことが難しい事業であっても、検討の候補としていくことは悪いことではないこと

を申し添えておく。

**【経営、企画分野】**

委員長 行政事業レビュー仮選定シートの集計結果では、納税推進事業が 1 位、議会広報事業が 2 位となった。前回の検討委員会において、行政事業レビューにおいて活発な議論をすることが難しいのではないかと意見もあったことから、経営、企画分野においては納税推進事業を対象事業とすべきか、他の分野から事業から選定すべきか、委員の意見を伺いたい。

委員 他の分野の事業の方が議論すべきことがあると思う。

委員 経営、企画分野の事業は事業の課題に対する方向性の答えがある程度出ていると思われるので、レビューにおいて意見を聞く必要があるのか

委員 経営、企画分野の事業は、議論が広がらず、すぐに終わってしまうのではないのか。

副委員長 経営、企画分野の事業は決算額も小さいので、決算額が大きく、環境問題に関連する温暖化防止事業を対象事業としたほうが良いのではないのか。

委員長 それでは経営、企画分野については、他の分野から選定した方が良いとの意見が多いことから、他の分野から事業を選定することとする。

また候補として温暖化防止事業が挙げられ、その他に意見も無いことから、生活環境、産業分野の温暖化防止事業を対象事業として決定する。

**議題（２）行政事業レビュー当日用事業概要シートの様式（案）について**

・資料に基づき、行政事業レビュー当日用事業概要シートの様式（案）について事務局より説明があった。

・質疑応答は以下のとおり。

委員長 事業概要シートは、事業の現状、課題及び議論の論点が明確である必要がある。

事務局 次回の 7 月 31 日の第 4 回行政事業検討委員会にて、今回の事業概要シートを用いて対象事業の詳細な説明を再度行う予定である。

副委員長 市民評価員にも事前に事業概要シートを配布するのか。

事務局 8 月 10 日に開催予定の市民評価員説明会の折に事業概要シートを配布する予定。

委員長 この事業概要シートは判定員、市民評価員が評価を行う際の資料であるが、事業の課題と論点を簡潔にまとめることは、市職員のスキルアップにもつながる。それでは、事業概要シートの様式については、修正に関する意見も無い様なので、この様式で決定する。

## 2 その他

---

事務局より、今後のスケジュールについて説明があった。

- ・次回の委員会は7月31日（月）に第3委員会室で開催する予定。